

■ 人物紹介

生没年：1882-1940

ゆかりの地：防府市

ジャンル：俳句

大正から昭和初期にかけて活躍した俳人。

明治15年12月3日、^{さばぐんにしざりょう}佐波郡西佐波令村（現・防府市）生まれ。幼少時に母親を失い、祖母に育てられた。大学中退後、酒造業を営みながら、自由律俳誌「^{そううん}層雲」などで活躍した。

事業に失敗して故郷を離れたのち、44歳で禅門に入り、旅と放浪の生活を続けるなかで、一万を超える自由律俳句と膨大な日記を残した。

昭和15年10月11日、死去。57歳。

参考文献

『やまぐちの文学者たち 増補版』

（やまぐち文学回廊構想推進協議会 編集・発行 2013 請求記号：Y910/P 3）

■ 資料紹介

◆ 主な伝記

『種田山頭火 うしろすがたのしぐれてゆくか』

（村上護 著 ミネルヴァ書房 2006 請求記号：Y911.3/N 6）

評伝シリーズ「ミネルヴァ日本評伝選」の一冊。山頭火研究の第一人者が、日記や記録、取材などに基づき、彼の行状と内面を描いたもの。略年譜、人名索引あり。

『山頭火 防府の生んだ自由律俳人』

（富永鳩山[ほか] 編 防府市文化協会 2018 請求記号：Y911.3/P 8）

山頭火の生涯を分かりやすくまとめた伝記。小学生から大人まで読みやすいように、写真を多用し、振り仮名や注も付されている。略年譜や防府市内の山頭火句碑の紹介などもある。

◆ 作品集など

『山頭火全句集』

（種田山頭火 著 春陽堂書店 2002 請求記号：Y911.3/N 2）

山頭火の俳句について、他の句集や日記、雑誌などから広く集めたもの。自選句集『草木塔』も収録されている。初句索引がある。

『新編山頭火全集 全8巻』

（種田山頭火 著 春陽堂書店 2020 請求記号：Y918/Q 0）

2022年現在刊行中の山頭火の全集。全8巻で、1-2巻に句集、3-7巻に日記類、8巻に書簡・随筆を収録。句集の巻には初句索引がある。

◆ 研究文献など

「国文学解釈と鑑賞」881号 特集：
種田山頭火の世界」

（至文堂 2004 請求記号：Y911.3/N 4）

日本文学研究誌の山頭火特集号。山頭火に関する論考、作品解説のほか、ゆかりの地の紹介や、刊行時点までの主要研究文献目録がある。

『山頭火名句鑑賞』

(村上護 著 春陽堂書店 2007
請求記号：Y911.3/N 7)

山頭火が出家して以降の句を中心に評釈を付したものの。彼の一生と旅程をまとめた「山頭火の生涯と放浪地図」も収録。句の索引あり。

『山頭火よもやま話』

(和田健 著 和田健 2008
請求記号：Y911.3/N 8)

山頭火と交流があった詩人による雑誌連載をまとめたもの。山頭火と、彼にまつわる様々な事からを知ることができる。

“国文学論文目録データベース”

(国文学研究資料館)
<https://basel.nijl.ac.jp/~rombun/>

国文学研究資料館で所蔵している日本国内で発表された研究論文を検索できるウェブページ。山頭火に関する論文を幅広く探すことができる。

◆文学館・史跡など

“山頭火ふるさと館” (防府市)
<https://hofu-santoka.jp/>

山頭火の文学館。その生涯を解説したパネルや、句集、遺品のレプリカなどを見ることができ、定期的に企画展も行われている。

なお、県内の主な関係施設として、他に“**山口市小郡文化資料館**”(山口市)がある。

- このほか、当館ウェブサイトや館内の蔵書検索機の「**なんでも検索**」で「種田山頭火」と入力して検索すると、関係する資料を幅広く探せます。

ウェブサイトの最終確認日：2022年9月1日

■お探しの資料が見あたらないときは、当館職員へお尋ねください。

山口県立山口図書館 総合サービスグループ
TEL：083-924-2114 (調査・相談)
FAX：083-932-2817
WEB：<https://library.pref.yamaguchi.lg.jp>

たねだ さんとうか 種田 山頭火

について調べる

- 種田山頭火の作品を読んだり、彼について調べたりするための、基本的な資料をご紹介します。
- ここで取り上げた資料は、2階の「ふるさとやまぐち文学ギャラリー」や、「山口県文学」の棚にあります。
- この他にも、関係する資料があります。くわしくは、カウンターの職員にお尋ねください。

作成日：2022年9月9日